

守谷市小中高一貫合同あいさつ運動

守谷市立守谷中学校

平成26年度「いばらき教育の日」一斉キャンペーン（守谷駅）の一貫として本年度の守谷駅前小中高一貫教育あいさつ運動を実施した。

平成26年度「いばらき教育の日」一斉キャンペーン（守谷駅）

1 事業概要（県教育庁生涯学習課実施要項より）

地域が一体となって子どもたちを育む環境を醸成するため、県教育委員会、県警本部、警察署、市町村、学校、地域住民、団体等が連携し、子どもたちとともに県民対象に「あいさつ・声かけ運動」や「さわやかマナーアップキャンペーン」、「生命を大切にし、いじめをなくそうキャンペーン」を行い、「いばらき教育の日」を普及啓発し県民の教育への関心と理解を深める。

2 期日及び実施場所

- (1) 期日 平成26年11月13日（木）茨城県民の日
- (2) 実施場所 守谷駅周辺

3 参加団体

(1) 守谷市内学校関係（児童生徒のみの人数）

県立守谷高等学校（15人）、守谷中学校（29名）、愛宕中学校（22名）
御所ヶ丘中学校（20名）、けやき台中学校（9人）
守谷小学校（18人）、黒内小学校（13人） 計 126名±α

(2) 県各部局室課等

女性青少年課、私学振興室、科学技術振興課、医療対策課、子ども家庭課、薬務課、販売流通課、県警少年課、義務教育課、高校教育課、特別支援教育課、文化課、近代美術館、陶芸美術館

(3) 関連団体

守谷市青少年相談員、
守谷市社会教育委員、
守谷地区地域福祉活動計画実行委員会、
大好きいばらき県民会議、
県薬物乱用防止指導員協議会、
県青少年育成協会、
県メディア教育指導員連絡会、
県地域女性団体連絡会 等

(4) 企業・団体

前川製作所 他



4 実施当日の様子



開会セレモニー

- ・あいさつ運動に先立ち、守谷中学校校庭にて開会セレモニーが行われました。愛宕中 小池 薫 さんによる児童生徒代表あいさつや県教育庁副参事 小沼 公道様、守谷市教育長 後藤 光良様 よりご挨拶をいただき、心を一つにしてあいさつ運動の場「守谷駅」に向かいました。また、閉会セレモニーにおいては、地域福祉活動実行委員代表 亘 達 様 からもご挨拶をいただきました。



駅前あいさつ運動

- ・総勢130名超の人数を①改札マツモトキヨシ前、②1階西口エスカレーター付近、③1階東口エスカレーター付近、④1階土塔口エスカレーター付近⑤1階八坂口エスカレーター付近の5箇所に分担して実施しました。駅の状況に応じて移動しながら実施しました。小学生は初めてでもあったので、最初は遠慮がちでしたが、慣れてくると、いばらき教育の日のパンフレットを配布しながら元気にあいさつをしていました。



前川製作所の方々

- ・地域の会社でもある前川製作所の方々も参加してくださいました。夜勤明けの方がそのまま参加してくださいました。駅前の児童生徒に混じって、あいさつ運動を地域の大人を代表して盛り上げてくださいました。あいさつ運動が地域に広がっていくことは市内の小中高校生にとっても喜ばしいことです。地域の方々に見守られながら運動を継続しようという意識も芽生えました。



幟やたすきを使用したあいさつ運動

- ・各学校はあいさつ運動のたすきや幟を用意し、当日は元気な声はもちろん、視覚的にも活気あふれる活動となるようにしました。さらに、8月に行われた「守谷市いじめ防止フォーラム」において小中高生たちが決めたスローガン「～いじめゼロ守谷～ 笑顔・勇気・思いやり 一人一人がつながって 明るい花を咲かせよう」の横断幕も掲げ、いじめゼロも誓いながら活動を展開しました。

守谷駅前あいさつ運動は、以前は守谷中学校が行っていました。守谷市保幼小中高一貫教育の活動に伴い、昨年は、市内4中学校が合同で実施しました。本年度は、小学校や守谷高校等も参加してその活動が広がっています。市民の方からは「朝からとても元気をもらいました。やらされている感じではなく、本当に笑顔と『今日もがんばってください』の言葉に、守谷に暮らしていることが誇らしいような気持ちになりました。」というメールもいただきました。児童生徒はもちろん、守谷市民のためのあいさつ運動がこれからますます広がりを見せていくことでしょう。